

Tools for Humanity プライバシーノート

Worldcoinコミュニティへご参加いただきありがとうございます！Worldcoinはオープンソースのプロトコルで、開発者、個人およびその他の貢献者により構成されたグローバルコミュニティによって支えられています。

本プライバシーノートは、利用者による当社のウェブサイト、アプリケーション（以下、「アプリ」といいます。）および本プライバシーノートに関連するその他のサービス（以下、総称して「本サービス」といいます。）の利用を通じて当社に提供される情報を対象とします。本プライバシーノートは、利用規約（以下、「利用規約」といいます。）に組み込まれ、これに拘束されます。Tools for Humanity Corporation（以下、「TFH US」といい、そのドイツ子会社のHumanity GmbH（TFH Germany）と併せて、「TFH」または「当社」といいます。）は、Worldcoinプロトコル（以下、「Worldcoin」といいます。）の初期の発展と成長に貢献しています。

カリフォルニア州プライバシー権法によって改正されたカリフォルニア州消費者プライバシー法は、現在、当社には適用されません。

1. 管理者

当社は、すべての「アプリデータ」のデータ管理者（社名：Tools for Humanity Corporation、所在地：548 Market Street, PMB 49951, San Francisco, CA 94104 USA）です。

「アプリデータ」とは、利用者によるWorldアプリ（下記第5条に定義されます。）の利用を通じて収集、処理されるすべての個人データを指します。ただし、WorldcoinプロトコルまたはWorldcoinトークンの利用に関連する個人データ（ウォレットアドレスや取引データなど、当社が収集しないもの）は除きます。

2. 本プライバシーノートの変更

当社は、本プライバシーノートの内容を変更することがあります。利用者の個人情報の利用方法など、重大な変更を行う場合は、Eメールまたはアプリ内のメッセージで、利用者にお知らせします。

3. 本プライバシーノートの内容

- 利用者のプライバシーおよびデータの保護に関する当社の誓約
- 当社が収集する情報とその理由
- 当社が収集したデータの使用方法
- 利用者のデータを処理する場所
- 利用者のデータを共有する場合
- 利用者のデータがパブリックブロックチェーンに記録される仕組み
- クッキーの使用方法
- 利用者のデータの保管期間
- 本プライバシーノートの児童および青少年に対する適用
- 利用者がGDPRに基づき有する法的権利
- 本プライバシーノートに関するお問い合わせ

4. 利用者のプライバシーおよびデータの保護に関する当社の取り組み

当社は、利用者のプライバシーおよびデータの保護に真摯に取り組んでいます。当社は、皆様からの信頼があってこそ、デジタルトークンをできるだけ多くの人々に公平に配布するという当社の使命を果たすことができると認識しています。そして、プライバシーおよびデータセキュリティが、利用者の信頼を得るための中心的な要素です。

プライバシーについて

当社は、利用者のプライバシーに配慮した製品およびサービスを設計しました。当社は、製品およびサービスの改善のため、データを収集します。当社は、常に、本プライバシーノティスまたは特定の製品もしくはサービスにかかるデータ取得に関する同意書において、当社が収集しているデータ、そのデータを収集している理由、およびそのデータの使用方法を、利用者にお知らせいたします。

データセキュリティについて

当社は、利用者のデータを保護するための専門チームを設置し、移動時および保管時の利用者のデータに関して物理的および電子的な保護措置を実施しています。しかし、完全に安全なサービスはありません。利用者のアカウントまたは利用者のデータに関してご懸念がある場合は、当社の[リクエストポータル](#)を通じて当社にご連絡いただくか、Tools For Humanity Corporation (548 Market Street, PMB 49951, San Francisco, CA 94104 USA) まで書面にてご連絡ください。

5. 当社が収集する情報とその理由

5.1 当社に提供されるデータ

利用者は、アプリにアクセスするためにご自身のデータを提供することは必須ではありません。ただし、本サービス内の機能を使用するためには、一定のデータを提供する必要があります場合があります。以下の場合における処理の法的根拠は、利用者の同意と契約の履行（当社が本サービスを提供することの誓約）です。以下は、利用者が提供する可能性のあるデータおよび当社のデータの使用目的の一覧です。

- 氏名：利用者は、アカウントと紐付けて、ご自身の氏名を入力することができます。当社および他の利用者は、利用者のアカウントと交流することを選択した場合に、利用者の氏名を見ることができます。当社は、利用者がデータ主体としての要求を提出する際に、利用者の氏名を求めることができます。このデータを処理する根拠は、利用規約に基づく本サービスの提供です。
- Eメールアドレス：利用者は、アカウントと紐付けて、ご自身のEメールアドレスを入力することができます。また、利用者は、Worldcoinプロジェクトの最新情報を得るために、当社のメーリングリストに登録するためのEメールアドレスを入力することもできます。当社は、利用者がデータ主体としての要求を提出する際に、利用者のEメールアドレスを求めることができます。このデータを処理する根拠は、利用規約に基づく本サービスの提供です。
- 電話番号：利用者は、アカウントと紐付けて、ご自身の電話番号を入力することができます。利用者の許可により、他の利用者は、利用者の電話番号で利用者のアカウントを検索することが可能となります。当社は、利用者がデータ主体要求を提出する際に、利用者の電話番号を求めることができます。このデータを処理する根拠は、利用規約に基づく本サービスの提供です。
- 利用者からのフィードバックおよびやりとり：これらには、利用者がEメールまたは第三者のソーシャルメディアウェブサイトを通じて、当社に送信するEメール、チャットメッセージまたはその他の通信が含まれます。当社は、利用者による本サービスの利用に関する調査を容易にするため、第三者のサービスプロバイダを使用することがあります。このデータを処理する根拠は、利用規約に基づく本サービスの提供です。
- アドレス帳への連絡：利用者は、利用者のアドレス帳に登録されている可能性のある他の利用者を見つけて交流することを容易にする機能を有効化するため、ご自身のアドレス帳へのアクセスをアプリに許可することができます。アドレス帳上の情報は、利用者の端末に残ります。このデータを処理する根拠は、アプリ内で検索されるというデータ主体の正当な利益およびアプリ内で連絡先を知っている人を見つけるという共有利用者の利益です。

注意：利用者は、利用者の連絡先情報の共有が、適用法令に適合することを保証する責任を負います。これにより、利用者は、ご自身の連絡先に許可を得る必要がある場合があります。利用者は、ご自身の端末上の設定により、いつでも利用者の連絡先への当社のアクセスをオフにすることができます。利用者が、ご自身の連絡先の誰が当社の本サービスを利用しているのかを調べたり、ご自身の連絡先を本サービスの利用に招待したりするために、ご自身の端末上のアドレス帳内の連絡先をアプリにインポートすることを選択した場合、当社は、利用者の連絡先の電話番号を、当社のサーバー上の他の利用者により提供された番号および対応するウォレットアドレスと定期的に同期します。

- 位置情報：利用者は、位置情報に基づくサービス（お近くのOrbオペレーターを検索できる機能など）を有効化することがで

きます。当社は、GPS、IPアドレス、基地局情報またはWi-Fiアクセスポイント情報を通じて、利用者の位置情報を収集することがあります。収集される位置情報の種類は、利用者が使用しているサービス、端末（AppleまたはAndroidなど）、および利用者の端末の設定（許可が有効か無効か）です。利用者は、端末の設定でいつでも許可を変更することができます。このデータ処理の法的根拠は、法的義務の遵守です。

- 企業情報：利用者が当社と事業上の取引関係にある場合（利用者がOrbオペレーターまたはサプライヤーである場合など）、当社は、当該取引関係を促進し、また、当社の本人確認義務を満たすための一環として、名称、郵送先住所、Eメールアドレス、電話番号、ウォレットアドレスその他の書類（利用者の当局による身分証明書など）等の情報を提供するように求めることがあります。当社は、本人確認義務を履行するため、上記の情報および書類の収集・確認を支援するOnfidoなどの第三者サービスを利用することがあります。このデータ処理の法的根拠は、法的義務、すなわち、法律で要求される本人確認義務（KYC）および法人本人確認義務（KYB）の遵守です。
- P2Pマーケットプレイス：利用者が、他の利用者からデジタルトークンを購入することができるP2Pマーケットプレイスサービスを（利用者の地域において利用可能な場合に）利用する場合、当社は、利用者のウォレットアドレス、連絡先（電話番号）、取引に関連する口座番号（M-PESA番号など）等の情報を追加で収集することができます。当社は、P2Pマーケットプレイスサービス提供の一環として、トランザクションデータを記録します。当社はまた、適用されるKYCを遵守するために追加で情報を収集することができます。このデータ処理の法的根拠は、利用規約にしたがった本サービスの提供および法的義務の遵守です。
- アプリケーションデータ：利用者が、当社で働くことを希望する場合、カバーレターおよび履歴書、ならびにご自身が開示を希望する個人情報を含む応募書類を当社に送る必要があります。このデータ処理の法的根拠は、契約締結前のデータ主体の要請による手順です。

5.2 当社が第三者から収集するデータ

当社は、随時、以下の第三者の情報源から、利用者に関する情報を取得することがあります。

- ブロックチェーンデータ：当社は、本サービスを利用する当事者が利用規約により違法とされまたは禁止されている行為を行っていないことを確認するため、および研究開発目的のため取引傾向を分析するために、パブリックブロックチェーンデータを分析することができます。このデータ処理の法的根拠は、法的義務の遵守です。
- 本人確認サービス：当社は、適用される本人確認義務その他法律上の義務が存在する場合、利用者の身元を確認するために、利用者のデータを第三者の提供するサービスから情報を取得し、使用することがあります。疑義を避けるために付言すれば、当社は、法律上の義務により利用者の身元を確認する際、その生体認証データを使用することはありません。このデータ処理の法的根拠は、法的義務の遵守です。
- 人材データベース：当社は、さまざまな情報源からデータを収集し、これを用いて優秀な人材への求人を行うことがあります。このデータ処理の法的根拠は、正当な利益です。ここで追求される利益は、求人を行う当社の利益と、この刺激的なミッションと高額な報酬を伴う求人を受け取る者の利益です。

5.3 自動収集されるデータ

適用される法律において許容される場合、当社は、利用者が本サービスを利用する際に、一定の種類データを自動的に収集することがあります。この情報は、カスタマーサポートにおける問題に対処し、本サービスの品質を向上させ、利用者に対し合理化され、利用者個人にあわせたユーザー体験を提供し、利用者のアカウントの資格情報を保護する一助となります。自動的に収集される情報は以下のとおりです。

- オンライン識別子：位置情報と追跡の詳細情報（上記をご参照ください。）、コンピュータまたは携帯電話のオペレーティングシステム、Webブラウザの名前とバージョン、およびIPアドレスがあります。このデータ処理の法的根拠は、法的義務の遵守（これらのデータは、ごくまれに、当社の不正行為および不正な移動の検出にも提供されます。）および当社のソフトウェアの安定した、不正行為のない体験を提供することが望まれることを踏まえた契約の履行です。
- 使用状況データ：認証データ、セキュリティに関する質問、クッキーや類似技術を介して収集されたその他のデータがあります。このデータ処理の法的根拠は、利用規約にしたがった本サービスの提供です。
- クッキー：ハードドライブや端末内のメモリーに保存されている小さなデータファイルで、本サービスやユーザー体験を改善

したり、本サービスのどの分野や機能に人気があるのかを確認したり、訪問数を数えたりすることに役立ちます。このデータ処理の法的根拠については、当社が使用しているさまざまなクッキーについて説明している当社のクッキーポリシーを参照してください。

同様に、アプリは、トラブルシューティングや改良のために情報を収集します。当社は、Segment.ioやPostHogのような第三者サービスを使用して、エンドユーザーの使用・交流状況に関する集計を確認します。可能であれば、当社は、第三者に送付する情報を最小化または覆う措置（データの符号化など）を講じます。上記のデータ処理の法的根拠は、アプリおよびウェブサイトを運営することの正当な利益です。

5.4 匿名化および集計されたデータ

匿名化とは、個人情報を変更して、特定の個人に関連付けることができないようにするデータ処理技術です。匿名加工データの例は、以下のとおりです。

- トランザクションデータ
- クリックストリームデータ
- パフォーマンス指標
- 不正指標

当社はまた、大量の情報を集約することでデータを統合し、特定の個人を識別したり参照したりすることができないようにしています。当社では、利用者のニーズや行動の把握、本サービスの改善、ビジネスインテリジェンスやマーケティングの実施、セキュリティに対する脅威の検知、アルゴリズムの習得などのため、当社の事業に匿名データや集計データを利用しています。

上記データ処理の法的根拠は、稼働中のアプリまたはウェブサイト、ビジネスインサイト、および不正防止という正当な利益です。

6. 当社が収集したデータの使用方法

当社が利用者の個人情報を使用するためには、正当な理由（または「処理の法的根拠」）が必要です。利用者の個人情報の当社による使用を利用者が予期していると合理的に考えられ、当該情報の当社による使用が適用法令を遵守している場合、当社は、利用者の明示的な許可を求めません。当財団は、利用者のデータを以下の目的のために使用します。

- 利用規約に基づき、製品およびサービスを提供し、維持するため。なお、これらのサービスには、次のものが含まれます。
 - 利用者が自身のWorld IDおよびデジタルトークンを管理し、また、暗号通貨全般およびWorldcoinプロジェクトについて具体的に学ぶことができるアプリ
 - Orbオペレーターが、その管理下にあるOrbおよび統計を管理し、確認することができるOrbオペレーターアプリ
 - 利用者とエージェントを繋ぐP2Pマーケットプレイス
 - これらすべての場合の法的根拠は、契約、すなわち利用規約の履行です。
- 本サービスにおけるエラーのデバッグや修理を含む、当社の製品およびサービスの改善および開発のため。この処理の法的根拠は、正当な利益です。ここで追求される利益は、当社のソフトウェアおよびハードウェアの安定的かつ安全な経験を提供することです。
- データサイエンス研究の実施のため。この処理の法的根拠は、本サービスにおいて、より良いユーザー体験、より充実したサポート、およびより有用な機能を提供するという正当な利益です。
- 利用者の本サービスのご利用状況を分析し、より良いサポートを提供するため。この処理の法的根拠は、正当な利益です。ここで追求される利益は、当社のソフトウェアおよびハードウェアのより良い経験を提供することです。
- ブロックチェーン上で情報を公開し、利用者の唯一性を証明するため。この処理の法的根拠は、利用者の明示的な同意です。
- 当社がサポートするデジタルトークンを利用者に送るために、利用者のウォレットアドレスを使用するため。この処理の法的根拠は、契約、すなわち利用規約の履行です。

- マネーロンダリング防止法や制裁などの適用法令の遵守のため。これには以下が含まれます。
 - 利用者のIPアドレスを使用して、その国が本サービスへのアクセスを許可していない個人を遮断すること
 - アクセスまたは削除の要求など、適用されるデータ保護法に基づくデータに関する要求に回答すること
 - 潜在的な不正な資金の流れを監視すること（例：ブラックリストに載っているウォレットからの資金の流れなど）
 - このデータ処理の法的根拠は、法的義務の遵守です。
- カスタマーサービスのリクエスト、苦情、および問い合わせに対応するため。この処理の法的根拠は、契約、すなわち利用規約の履行です。
- 紛争の解決、問題のトラブルシューティング、本プライバシーノティスおよび利用規約を含む利用者との契約の履行のため。この処理の法的根拠は、契約、すなわち利用規約の履行、および正当な利益、すなわち法的請求の防御という追求される利益です。
- 本サービスのアップデートについて利用者にご連絡するため。この処理の法的根拠は、契約、すなわち利用規約の履行です。

7. 利用者のデータを処理する場所

7.1 データの移転

利用者のデータが当社に提供された場合、そのデータは、利用者のデータが最初に収集された場所以外の場所に移転、保存、または処理される場合があります。利用者のデータが移転、保存、または処理される国では、最初にデータを提供した国と同じデータ保護法が適用されない場合があります。

当社は、要求されていない場合でも、欧州連合（EU）の一般データ保護規則（GDPR）に規定されている原則を遵守します。例えば、欧州経済地域（EEA）外で活動するデータ処理業者と協働する場合は、かかる業者がGDPRを遵守していることを確認します。当社がEEA外のデータ処理業者とデータを共有するのは、そのような移転が合法的であり、かつ、データ処理業者が、適用される法律、さらに当社の基準に従い、利用者のデータを保護すると当社が確信している場合にに限られます。十分性認定がなされていない国にデータを移転する場合は、当社は、EU標準契約条項を利用します。

7.2 移転のリスク

以下は、当社が利用者のデータを米国、EUまたは他の国に移転する場合に発生する可能性のあるリスクの一覧です。また、それぞれのリスクを軽減する方法についても以下にまとめています。

- 当社は、当社の委託先が利用者のデータを適切に保護する契約上の義務を負っていることを確認するためにできることを行いますが、これらの委託先が、利用者の国のデータプライバシー法の適用を受けない場合があります。仮に委託先が許可なく利用者のデータを違法に処理した場合、その委託先に対して利用者のプライバシー権を主張することが困難になる可能性があります。当社は、委託先との間で、GDPRレベルでデータを保護し、データ主体の要求を満たすことを義務付ける厳格なデータ処理契約を締結することで、かかるリスクの軽減を図っています。
- 利用者の国のデータプライバシー法が、米国またはEUのデータプライバシー法と矛盾する可能性があります。当社は、常に、当社が従うべきデータ保護の最高基準を遵守するよう努めています。これまでのところ、当社では、かかる最高基準はGDPRであることが判明しており、すべてのデータをGDPRが適用されるものとして扱っています。
- 利用者のデータは、政府当局のアクセスを受ける可能性があります。このような場合、当社は、政府からのアクセスの要請が無効、過度に広範囲、または違法なものである場合には、法廷で異議を申し立てることを約束します。さらに、当社は、不正アクセスを防ぐために高度な暗号化を使用しています。

この一覧に記載されているのは、一例であり、利用者に起こりうるすべてのリスクが含まれているわけではないことにご注意ください。

7.3 米国のプライバシー保護法の十分性不認定

GDPRと比較して、他の法域のプライバシー保護法の十分性を決定する責任を負う機関である欧州委員会は、利用者のデータの一部が

処理される米国における国レベルの個人データ保護が、EUにおけるプライバシー保護法と同じレベルの保護が提供されることの確認を、まだ積極的に行っていません。

8. 利用者のデータを第三者に対して共有する場合

当社が、利用者のデータを販売することは決してありません。

当社が利用者のデータを組織外で共有する場合、当社は常に以下のことを行います。

- 合理的に安全な方法で共有すること
- 利用者のプライバシーに対する当社の取り組みに合致した方法で取り扱われることを保証するための措置を講じること
- 他社が自己の目的で利用することを禁止すること

当社は、以下の限られた方法で利用者のデータを共有します。

- **Worldcoin財団への提供**：利用者の個人情報を含むデータは、Worldcoin財団またはWorldcoinプロジェクトのミッションの推進および促進の責任を負う下位機関に共有されることがあります。
- **当社組織内での提供**：当社は、チームメンバーのうち、その業務や職務を遂行するためにアクセスが必要なメンバーにのみ、データを開示します。当社は、特定の業務や職務を遂行するために必要な範囲のデータのみを開示し、厳格なアクセス管理体制を導入しています。
- **組織外のベンダーおよびサービスプロバイダへの提供**：当社は、データを処理し、利用者に本サービスを提供するために、当社がそのサービスを利用するサービスプロバイダにのみデータを開示します。当社は、法律で義務付けられる場合（すなわち、本人確認要件）に限り、本人確認を行うベンダーにデータを開示します。
- このようなサービスプロバイダのカテゴリーは以下のとおりです。
 - クラウドサービスプロバイダ（すべてのデータタイプ）
 - SaaSプロバイダ。当社は、以下のカテゴリーのSaaS製品を使用しています。
 - データベースとインフラ管理
 - データセキュリティ
 - 採用
 - 通信
 - 調査
 - KYC/KYB（公文書のチェック）
 - データ主体の要求管理
 - テクニカルサポート
 - ユーザーサポート
 - 外部専門家
 - 専門のソフトウェア開発者
 - 法律専門家
 - 税務アドバイザー
 - 銀行
 - ラベリング・サービスプロバイダ（特別な保護措置のある場合のみ）

○ 応募者およびOrbオペレーターの身元確認サービス

- 法執行機関、当局またはその他の第三者への提供：当社は、適用法令を遵守し、強制的な法的要求に対応するために、利用者のデータを開示することがあります。当社は、各要求を慎重に検討し、その要求が法律に準拠しているかどうかを判断し、適切な場合には、無効、過度に広範囲、または違法な請求に異議を申し立てることがあります。当社は、法律、規制またはその他の法的手続または義務を遵守するために必要があると当社が合理的に判断した場合、個人データを、警察およびその他の政府当局に共有することがあります。
- 当社は、利用者の行為が当社の利用規約に合致しないと当社が判断した場合、利用者が法律に違反していると当社が判断した場合、または当社の権利、財産、安全、利用者、公衆または他者を保護するために必要であると当社が判断した場合、利用者の個人情報を共有することがあります。
- 当社は、助言を得るため、または当社の事業利益を保護し管理するために必要な場合、利用者の個人情報を、当社の弁護士およびその他の専門アドバイザーに共有することがあります。
- 当社は、合併、会社資産の売却、資金調達または他社による当社の事業の全部もしくは一部の取得に関連して、またはその交渉中に、利用者の個人情報を共有することがあります。
- 利用者の個人情報を含むデータは、当社の現在および将来の親会社、関連会社、子会社ならびに共通の支配下および所有下にあるその他の会社間で、共有されることがあります。
- 当社は、利用者の同意または利用者の指示に基づき、利用者の個人情報を、共有することがあります。

9. 利用者のデータがパブリックブロックチェーンに記録される仕組み

利用者による本サービスの利用に関連する取引情報は、パブリックブロックチェーンに記録される場合があります。

注意：ブロックチェーンは、Worldcoinによって管理または運営されていない第三者によって運営される分散型ネットワーク上で維持される取引の公開台帳です。ブロックチェーン台帳の公共性および不変性のため、当社は、ブロックチェーンにアップロード、保存されたデータの修正、消去、または開示の制御を行うことを保証することはできません。

10. クッキーの使用方法

当社は、本サービスをより良く機能させるためにクッキーを使用しています。クッキーに加えて、当社は、本サービスの利用者を追跡するために、Webビーコンのような他の類似のテクノロジーを使用することがあります。Webビーコン（「クリアGIF」とも呼ばれます。）は、Cookieと同様の機能を持つ、固有の識別子を持つ小さなグラフィックです。当社のクッキーポリシーは、本プライバシーノーティスに組み込まれます。

また、当社は、Google Analyticsも利用しています。利用者が提携企業のウェブサイトやアプリケーションを利用する際にGoogleが利用者のデータをどのようにデータを利用するかについての詳細は、こちら（<https://policies.google.com/technologies/partner-sites>）のサイトをご覧ください。利用者は、本サービスを利用することにより、当社による、利用者のコンピュータまたはモバイル端末上でのクッキーやその他のデータの保管およびアクセス、ならびにそのような活動に関連するGoogle Analyticsの使用に同意したものとみなされます。上記のリンク先の情報をお読みいただき、ご同意いただく内容をご理解ください。

11. 利用者のデータの保管期間

当社は、本サービスを利用者に提供し、当社の正当な事業目的を果たし、また、当社の法律上および規制上の義務を遵守するために、合理的に必要な期間、利用者のデータを保持します。利用者が当社のアカウントを閉鎖された場合、当社は1か月以内に利用者のアカウントデータを削除し、また、それ以外の場合であっても、利用者のアカウントデータが2年間使用されなかった場合、利用者のアカウントデータを削除します。法律で要求されている場合、当社は、不正の監視、検出、および予防、ならびに税務上、会計上および財務報告上の義務を含む、当社の法律上および規制上の義務を遵守するために、必要に応じて利用者の個人データを引き続き保持します。

注意：ブロックチェーンは、当社が管理または運営していない分散型の第三者ネットワークです。ブロックチェーン技術の公共性および不変性の性質のため、ブロックチェーンに保存されているデータの修正、消去または開示の制御を行うことはできません。

12. 本プライバシーノーティスの児童および青少年に対する適用内容

18歳未満の個人が本サービスを利用することは禁じられており、当社は、18歳未満の個人から故意にデータを収集することはありません。18歳未満のお子様を利用者の許可なく本サービスにアクセスしたと思われる場合は、利用者は、当社のリクエストポータルを通じて、お子様のデータの削除をリクエストしてください。

当社において、18歳未満の児童および青少年に関するデータを収集したことが判明した場合、当社は当該データを可能な限り速やかに削除します。当社は、本サービスの利用を18歳以上の方に制限するために、自動で年齢を検出するAIモデル、オペレーターへの指示、および自己確認などの措置を講じています。当社は、児童および青少年向けに製品またはサービスの売り込みを行っていません。

13. 利用者がGDPRに基づき有する法的権利

本条は、利用者のデータの処理がGDPRの適用範囲に該当する場合（利用者がEEAの居住者である場合など）に適用されます。利用者は、GDPRに基づき、以下に列挙する追加の権利を有する場合があります。GDPRの下で利用可能な権利を行使するには、当社のリクエストポータルまでご連絡ください。

- 利用者は、GDPR第15条の範囲内で、当社が利用者に関して処理する個人データに関する情報について、要求に応じていつでも当社から取得する権利を有します。
- 利用者は、利用者に関する個人データが不正確である場合、当社に対して、直ちにそれを訂正するよう要求する権利を有します。
- 利用者は、GDPR第17条に記載される条件の下で、当社に対して、利用者に関する個人データの削除を要求する権利を有します。これらの前提条件は、特に、個人データが収集されまたはその他の方法で処理された目的のためにもはや必要でなくなった場合、および違法に処理されている場合、異議申し立てが存在しまたはEU法もしくは当社が準拠する加盟国の法律に基づき消去する義務が存在する場合に、消去する権利を規定しています。
- 利用者は、GDPR第18条に基づき、当社によるデータ処理の制限を要求する権利を有します。
- 利用者は、GDPR第20条に基づき、構造化され、一般に使用され、機械で読み取り可能な形式で、利用者が当社に提供したご自身に関する個人データを、当社から受領する権利を有します。
- 利用者は、GDPR第21条に基づき、特にGDPR第6条第(1)項f第1文に基づいて実施される利用者に関する個人データの処理に関して、利用者の特定の状況に関連する理由により、いつでも異議を申し立てる権利を有します。
- 利用者は、管理者が行ったデータの処理に関する苦情について、所轄の監督当局に連絡する権利を有します。管轄監督当局は、バイエルン州データ保護監督当局(Bayerisches Landesamt für Datenschutz)です。
- 個人データの処理が利用者の同意に基づく場合、利用者は、GDPR第7条に基づき、ご自身の個人データの使用に関する同意を、将来に向かっていつでも取り消す権利を有し、当該取消は、同意自体と同様に容易に宣言することができます。当該取消は、将来の向かってのみ効力が生じることにご注意ください。取り消し前に行われた処理は取り消しによる影響を受けません。

14. 本プライバシーノートिसに関するお問い合わせ

利用者は、アプリ内の「設定」メニューからご自身のデータを削除することができます。本プライバシーノートिसに関しご質問やご不明な点がある場合、利用者ご自身の権利の行使をご希望の場合、または当社のデータ保護責任者(DPO)への連絡をご希望の場合、当社のリクエストポータルを通じてリクエストを送信いただくか、Tools For Humanity Corporation (548 Market Street, PMB 49951, San Francisco, CA 94104 USA)まで書面にてご連絡ください。当社は、適用されるデータ保護法に従って、データ保護の権利を行使することを希望する個人から受けるすべての要求に対応します。また、利用者は、アプリ内からデータを削除することもできます。

プライバシーまたはデータ使用に関する未解決のご懸念事項があり、当社が十分に対処していないとお考えの場合は、利用者の法域のデータ保護規制当局にご連絡ください。EU内にお住まいの方は、データ保護規制当局を[こちら](#)でご確認いただけます。

TFHPS20230531 (OT)

